

令和6年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験問題

看護学

解答は解答用紙に記入すること。

問1 次の文の（ ）内に適切な語句を書きなさい。

- 1 注射投与の中で体内への吸収速度が最も速いのは（ ）注射である。
- 2 クレンメを閉じずに輸液ポンプの内部のロックを解除した際、輸液が急速に注入される現象を（ ）という。
- 3 スタンダードプリコーションとは、「対象の血液、体液、（ ）を除く分泌物、嘔吐物、便、尿、粘膜や傷のある皮膚は感染の可能性をはらんでいるとして対応する」ことを基本とした感染予防対策である。
- 4 擦式アルコール消毒液を用いて、手指に均一に乾燥するまですり込み消毒する方法を（ ）という。
- 5 排痰ケアとして体位ドレナージを行う場合、貯留部位を（ ）にした体位をとることで、分泌物を排出しやすくなる。
- 6 創傷の治癒過程は、止血期、炎症期、（ ）期、成熟期に分けられる。
- 7 両足をそろえて立位を保持できるかどうかを開眼時と閉眼時で確認することを（ ）試験という。
- 8 包帯法で、包帯の巻き初めと巻き終わりに同じ位置に重ねて巻く方法を（ ）という。
- 9 聴診法による血圧測定で、圧を緩めていき最初に音が聞こえ始めた時点を（ ）の第1点という。
- 10 1件の重大事故の背後には、多くのヒヤリ・ハット事例が発生しているとされ、これを（ ）の法則という。
- 11 進行胃がんの腹膜播種からダグラス窩にがん細胞が及んだ状態を（ ）転移という。
- 12 認知機能のうち1つに障害を生じているが、日常生活には支障がない状態を（ ）という。
- 13 ナギー(Nagy, M. H)によると、小児の死の概念の第2段階(5～9歳)では死を（ ）する傾向があると述べている。
- 14 月経期間中に月経に随伴して起こる病的症状を（ ）という。
- 15 自殺予防のかかわり方では（ ）の原則をもとにしたコミュニケーションが効果がある。

問2 成人の尿の観察で異常所見を2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 1日の尿量 3,000mL
- 2 1日の尿の回数 6回
- 3 色調が淡い黄褐色
- 4 比重 1.015
- 5 アセトン臭

問3 次のうちコーチングを効果的に行うためのコミュニケーションスキルに該当しないものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 質問
- 2 指示
- 3 提案
- 4 承認
- 5 誘導

問4 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 ベッドから車椅子に移動する場合、麻痺がある時は患側に車椅子を置く。
- 2 ストレッチャーで移送する場合、先行する側に位置する看護師が舵取りをする。
- 3 ストレッチャーで移送する場合、曲がり角では頭側を支点として足側をゆっくり回転させる。
- 4 下肢の骨折で、片側下肢の補助が全面的に必要な場合、両側もしくは患側に杖を使用する。
- 5 杖を使用し階段を上る場合、杖→患側下肢→健側下肢の順に1段ずつ上る。

問5 温罨法の目的として誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 加温と保温
- 2 搔痒感の軽減
- 3 入眠の促進
- 4 消炎効果
- 5 慢性疼痛の緩和

問6 吸入について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 上半身を挙上した体位をとる。
- 2 患者の頭部より低い位置からネブライザーの噴霧槽をセットする。
- 3 風量と噴霧量は最大にする。
- 4 吸入中に咳嗽をしないよう指導する。
- 5 吸入終了後は含嗽を1時間禁止する。

問7 糖尿病の薬物療法について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 未使用のインスリン注射薬は高温になる場所を避け、常温で保存する。
- 2 速効型と中間型インスリンをバイアルからシリンジに吸う場合、先に中間型インスリンを吸う。
- 3 注射部位は大腿部より腹部の方が吸収速度が早い。
- 4 経口糖尿病薬のビグアナイド薬には直接のインスリン分泌作用はない。
- 5 速効型インスリン分泌促進薬は作用が短く、低血糖が起こりにくい。

問8 肺結核について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 結核は3類感染症に分類される。
- 2 感染後、数年以上経て発症する場合がある。
- 3 呼吸器系の感染症であるが、肺以外に病巣が形成されることがある。
- 4 排菌している患者にはN95マスクを装着してもらい、飛沫核の拡散を予防する。
- 5 不規則な服薬は耐性をつくりやすくなり、治療の長期化に繋がる。

問9 気管支鏡検査に伴う看護について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 事前にリドカインに対するアレルギーの有無を確認する。
- 2 検査直前まで水分摂取は可能であると説明する。
- 3 検査中に経皮的動脈血酸素飽和度<SpO₂>が90%を下回った場合、酸素投与を開始する。
- 4 検査中苦痛がある時は、医師に声をかけるよう説明する。
- 5 検査終了後1～2時間は、局所麻酔による誤嚥防止のため絶飲食とする。

問10 Aさん(55歳、男性)。1か月前から腹痛と倦怠感が出現し膵臓がんであることが判明した。入院し膵頭十二指腸切除術を行った。術後の看護として誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 術後1日目、バイタルサインが安定したため、離床を開始した。
- 2 膵空腸吻合部にあるドレーンから白濁した排液があったため、速やかに医師に報告した。
- 3 膵頭部切除により低血糖になりやすいため、輸液管理を行った。
- 4 浅呼吸になると無気肺を起こす危険があるため、深呼吸を促した。
- 5 脂肪性の下痢を起こしやすいため、脂質の多い食事内容の指導を行った。

問11 少量のもれでも難治性潰瘍を引き起こしやすい抗がん剤を1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 ニドラン
- 2 タキソール
- 3 インターフェロン α β
- 4 メソトレキセート

問 12 播種性血管内凝固<DIC>症候群の診断基準に用いられない分類項目を2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 赤血球数
- 2 フィブリノゲン
- 3 プロトロンビン時間比
- 4 白血球数
- 5 血小板数

問 13 心音について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 聴診器の膜型では、僧帽弁狭窄症に伴う拡張期ランブル音などの低調な音が聞こえやすい。
- 2 II音は、おもに房室弁(僧帽弁・三尖弁)の閉鎖音である。
- 3 第4肋骨胸骨左縁は、エルブの領域と呼ばれ、大動脈弁閉鎖不全の拡張期雑音の確認に有用である。
- 4 IV音は通常は聴取されない音であり、聞こえる場合は心筋の肥大や虚血、うっ血性心不全の可能性はある。

問 14 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 除脳硬直は、大脳基底核や間脳など両側大脳半球の広範な障害でみられる。
- 2 バビンスキー反射が陽性の場合、錐体路障害を意味する。
- 3 徒手筋力テスト<MMT>において、抵抗を加えなければ重力に打ち勝って正常可動域いっばいに動く場合は、3と判定される。
- 4 細菌性髄膜炎では、髄液が混濁していることが多い。
- 5 脳梗塞や脳浮腫は、CT画像では白く描かれる。

問 15 神経障害と症状の組み合わせについて誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 正中神経障害 — ティネル徴候
- 2 尺骨神経障害 — 猿手
- 3 橈骨神経障害 — 下垂手
- 4 坐骨神経障害 — ラセーグ徴候
- 5 腓骨神経障害 — 下垂足

問 16 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 加齢黄斑変性は多くが片眼から症状が出現する。
- 2 加齢による半規管の機能低下はめまいを起こす原因となる。
- 3 加齢に伴い嗅覚の閾値は上昇する。
- 4 高齢者は青色や黄色に比べて赤色を見落としやすい。
- 5 明暗順応時間は加齢によって短くなる。

問 17 加齢による免疫機能の変化について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 T細胞の低下
- 2 B細胞の増加
- 3 胸腺の萎縮
- 4 自己免疫の増加
- 5 自己抗原に対する抗体の産生の亢進

問 18 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 加齢によってかゆみの閾値が低下すると掻痒が生じやすくなる。
- 2 硫黄入りの入浴剤は老人性皮膚掻痒症の予防に効果的である。
- 3 老年期では皮膚の感覚受容器の数が減少する。
- 4 腎透析は、全身性の掻痒を引き起こす。
- 5 老人性皮膚掻痒症は、高齢者のもつ基礎疾患に起因する。

問 19 フレイルの評価に用いられる日本版CHS基準の項目について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 体重減少
- 2 社会交流機会
- 3 疲労感
- 4 認知機能
- 5 身体活動

問 20 排泄が自立していない1歳男児の尿を採尿バックを用いて採取する方法で適切なものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 採尿バックに空気が入らないようにする。
- 2 採尿口の下側を陰茎の根元の位置に貼付する。
- 3 採尿バックを貼付している間は座位とする。
- 4 採尿できるまで1時間ごとに張り替える。
- 5 採取後は貼付部位をアルコール綿で清拭する。

問 21 小児の薬物療法について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 経口与薬の吸収速度に関係する胃内のpHが、成人と同様になるのは1歳である。
- 2 特に2歳くらいまでは血液-脳関門が未熟なため、薬物による脳症などが生じる可能性がある。
- 3 年少であるほど肝臓の機能が未熟であり、薬物代謝能力が高い。
- 4 排泄する腎臓の機能が低く、新生児期には糸球体濾過率や腎血流量は成人の6割である。
- 5 年齢・身長・体重・体表面積を用いた子どもの薬用量の決定方法がある。

問 22 早産児の良肢位のとり方で誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 頸部の軽度屈曲
- 2 骨盤の前傾
- 3 上下肢の屈曲
- 4 臀部と足底が同一線上
- 5 肩関節・股関節は中間位

問 23 A君(1歳、男児)は、日中は機嫌よく過ごしていたが、夕方から突然不機嫌になり、10～15分ごとに甲高い啼泣をしては泣き止むことを繰り返した。A君は夕食の離乳食を食べず、母乳も飲まなかったが、嘔吐したため20時に保護者と受診した。腸重積が疑われグリセリン浣腸を行って便性を確認することとなった。腸重積の場合、浣腸後に想定される反応便を1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 灰白色便
- 2 米のとぎ汁様便
- 3 タール便
- 4 イチゴゼリー様便
- 5 兔糞便

問 24 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 解剖学的真結合線は、岬角中央から恥骨結合上縁中央までの距離を示す。
- 2 産科学的に骨産道は入口部、峽部、出口部の3つの部分に分けられる。
- 3 骨盤各面の前後径の中点を結んだ線を骨盤軸もしくは骨盤誘導線という。
- 4 分娩の3要素は、陣痛、産道、胎児ならびに付属物である。
- 5 後陣痛は妊娠後期に起こり、しばしば痛みを伴う。

問 25 レオポルド触診法について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 妊婦の右側に立つて行うことが多い。
- 2 仰臥位で下肢を伸展させた状態で行う。
- 3 第1段法でやや軟らかい球状の塊が触れた場合は頭位である。
- 4 第2段法では胎勢や羊水量を診断する。
- 5 第4段法では片手の母指と他指により胎児下降部の状態や可動性をみる。

問 26 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 左右の頭頂骨間の縫合を冠状縫合という。
- 2 頭頂骨と前頭骨との間を矢状縫合という。
- 3 頭頂骨と後頭骨との間をラムダ縫合という。
- 4 左右の前頭骨と頭頂骨が会合するところを大泉門という。
- 5 左右冠状縫合間の最大距離を大横径という。

問 27 妊娠期の感染症について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 先天性風疹症候群は、妊娠後期の胎児が風疹ウイルスに感染することで発症しやすい。
- 2 分娩時、外陰部にヘルペス病変がある場合は帝王切開とする。
- 3 サイトメガロウイルス感染症の予防のため、野良猫との接触を避けるよう指導する。
- 4 梅毒は経胎盤的に胎児に感染する可能性がある。
- 5 B型肝炎ウイルスは母乳を介し感染するため、授乳を禁止する。

問 28 分娩時の異常出血について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 分娩時出血量は分娩中および分娩1時間までの出血量をいう。
- 2 弛緩出血は間欠的あるいは持続的な暗赤色の静脈性の出血である。
- 3 頸管裂傷は胎盤娩出後より鮮血が持続的に流出する。
- 4 会陰血腫がある場合、産婦は激しい疼痛を訴える。
- 5 産科出血のリスク因子には、多胎分娩、前置胎盤がある。

問 29 生後 24 時間の新生児の呼吸状態について正常なものを 2つ 選び、番号を書きなさい。

- 1 呼吸数が 40/分である。
- 2 腹部と胸部とが別々に上下する。
- 3 鼻翼が動く。
- 4 周期性呼吸がある。
- 5 呻吟がある。

問 30 新生児の循環器系の特徴について正しいものを 2つ 選び、番号を書きなさい。

- 1 動脈管内血流の増加
- 2 卵円孔の閉鎖
- 3 臍帯静脈の拡張
- 4 動脈血酸素分圧の上昇
- 5 肺血管抵抗の上昇

問 31 子宮復古に影響する因子について 誤っているもの を 2つ 選び、番号を書きなさい。

- 1 前期破水
- 2 羊水過少
- 3 子宮筋腫合併
- 4 微弱陣痛
- 5 胎盤・卵膜片の遺残

問 32 産後うつ病について正しいものを 2つ 選び、番号を書きなさい。

- 1 エジンバラ産後うつ病自己評価票<EPDS>の得点が 9 点以下のため、医師に報告した。
- 2 褥婦本人から話を聞き、ストレスになっていることを一緒に考えた。
- 3 確定診断は精神科医が行った。
- 4 看護師から褥婦本人へ産後うつ病であることを伝えた。
- 5 産後 1 週間以内の発生が多いため、入院中の褥婦の状態を把握した。

問 33 心理検査について正しいものを 2つ 選び、番号を書きなさい。

- 1 ウェクスラー知能検査 — 全 IQ と 4 つの指標により全般的な知的能力を評価する。
- 2 新版 K 式発達検査 — 養育者に乳幼児の発達を質問し間接的に評価する。
- 3 Y-G 性格検査 — 人格目録に基づきプロフィールを作成しその型を判定する。
- 4 ロールシャッハテスト — 図版を提示し言語反応と反応速度を尺度で評価する。
- 5 内田クレペリン検査 — 5 つの自我状態の強弱で性格特徴をとらえる。

問 34 電気けいれん療法<ECT>について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 精神医学的または身体疾患が重篤なために、迅速で確実な反応が必要な場合に適応となる。
- 2 患者の希望がある場合に一時的使用の適応になると認められている。
- 3 うつ病などの昏迷状態や精神病症状を伴ううつ病は適応となる。
- 4 電気刺激によって生じた発作性放電が全身性の強直間代発作として現れる。
- 5 この療法の絶対的禁忌に頭蓋内占拠性病変、心筋梗塞がある。

問 35 Aさん(55歳、男性)は、アルコール依存症のために断酒目的で入院した。入院前日の夜まで毎日飲酒をしていたと話している。入院後3日目までにAさんに出現する可能性が高い症状はどれか2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 観念奔逸
- 2 緘黙
- 3 強迫症状
- 4 幻覚
- 5 振戦

問 36 Aさん(23歳、女性)は、大学を卒業後百貨店に就職した。入社後に「ユニホームが似合うようになりたい」とダイエットを始め、次第にやせが目立つようになった。母親がAさんに食事を作っても「太るのが怖い」と言って食べず、体重は2週間で5kg減少した。心配した母親とともに精神科外来を受診し、摂食障害と診断され開放病棟に入院した。入院時、Aさんの身長は162cm、体重は36kg。体温35°C。血圧90/60mmHg。脈拍56/分、不整。血液検査で最も注意すべきデータはどれか1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 尿酸
- 2 血清カリウム
- 3 中性脂肪
- 4 HbA1c

